

○新宿グランドターミナル・デザインポリシーの見直しにおいて、下線部(赤字)及び囲い部分(赤色)を追加

Ⅶ 新宿の多様な個性を活かした新たな景観

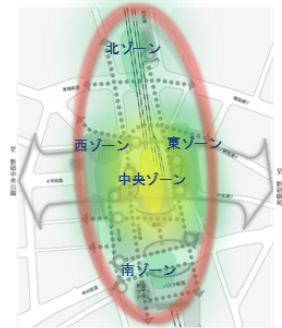
【中央・西・東・南・北ゾーン】

■デザインポリシー

まちの個性を活かした「新しい新宿」をつくる

■現状

- 新宿駅周辺の東西南北のまちは、異なる個性を持っている。
- 鉄道によって、まちとまちのつながりが弱い。
- 新宿中央公園と新宿御苑のまちとの関わりが弱い。



■新宿の多様な個性を活かした新たな景観

【近景・中景】

異なる新宿の個性や人の活動を象徴するデザイン ～まちの個性と人の活動を表出させる～
(略)

【遠景】

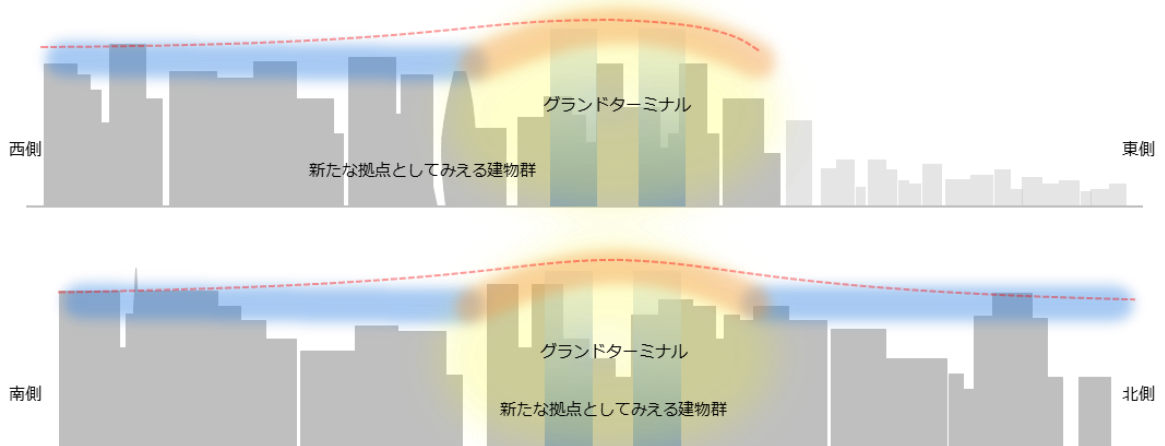
まちの新しいランドマークとなるデザイン ～個性が一体となった拠点としてみせる～

- 様々な場所からの見え方に配慮した設え (略)
- 新宿の新たな拠点としてみえる建物群
 - ・中央ゾーンを囲む東西南北の4つゾーンが、それぞれの個性を表出しつつ、既存の個性ある超高層ビル群と一団となって、グランドターミナルを中心とした新たな拠点を象徴する建物群をつくる。そのため、グランドターミナルにおいては、260m程度までの高さを可能とし、既存の高さ240m程度の超高層ビル群との調和に配慮しながら、なだらかな丘状のスカイラインを形成する。

【夜間景観】

新しい夜間景観をつくる光の演出 ～夜間もまちの個性を演出する～
(略)

形態・意匠



グランドターミナル周辺の建物については、現状(事業中も含む)を示したものである。

●新宿の新たな拠点としてみえる建物群のイメージ